



早稲田大学国際教養学部

A O 入学試験要項

(総合型選抜)

<2023年4月入学・国内選考>

2022.8.9更新版

国際教養学部の4月入学のA O入学試験は、志願者の出身高等学校の（またはそれに相当する）教育課程が、日本の課程か日本以外の課程かにより、出願・選考方法を「国内選考」と「国外選考」に区分しています。

出身高等学校の（またはそれに相当する）教育課程が日本の課程である方は、「国内選考」の対象者となり、この要項が適用されます。したがって、以下のいずれかに該当する方は、この「国内選考」の区分で出願してください。

日本の学校教育法が定める

- ・高等学校（在外教育施設を含む）もしくは中等教育学校の卒業（見込）者
- ・日本の通常の課程による12年の学校教育の修了（見込）者
- ・日本の高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格（見込）者
- ・文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了（見込）者

これらに該当しない方は、『Application Guide for AO April Entry (Overseas)』（国外選考）をご覧ください。

選考日程		本要項での目次項番
オンライン出願システム（TAO）の入力期間	2022年8月24日 10:00 ～ 9月7日 15:00	II.1
入学検定料納入・出願期間 （書類の郵送期間）	2022年9月1日 ～ 9月7日（消印有効）	II.1
受験票発行	2022年10月20日までに発行	III.1 （1）
筆記審査	2022年10月30日 13:30 ～ 15:30	III.1 （3）
合格者発表	2022年11月18日 15:00	IV.

※本要項に記載される日付・時刻は全て日本標準時（Japan Standard Time）に基づきます。

※今後、新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず入学試験の実施内容（出願期間・試験日程・試験内容・合格発表など）に変更が生じる場合があります。その際は、本学部 WEB サイトにてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。

なお、出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、当該志願者に対してオンライン出願システム「The Admission Office」（以下、TAO）」のメッセージ機能で連絡することがありますので、出願後は随時確認するようにしてください。

※不明点がある場合は、お問い合わせ前に、本要項末尾の「[Q and A](#)」を必ずご確認ください。

<目次>

I. 入学試験概要	2
1. 募集人員	2
2. アドミッション・ポリシー	2
3. 出願資格	2
4. 受験・就学上の配慮	3
5. 選考フロー	3
II. 出願	4
1. 出願期間	4
2. 検定料の納入	4
3. 出願書類の提出	6
4. 出願書類の詳細および作成上の注意	7
III. 選考	18
1. 選考方法	18
2. 受験上の注意	19
IV. 合格者発表	23
V. 入学手続	23
1. 学費等【入学金（登録料）および学費・諸会費（春学期分）】振込	23
2. 入学手続書類の提出	24
3. 入学日	24
VI. その他	24
1. 学費・諸会費	24
2. 奨学金・各種ローン制度	25
3. 国際教養学部のカリキュラムについて	26
4. 本学における感染症対策について	27
Q and A	28

【個人情報の取り扱いについて】

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、本入試においては、株式会社サマデイ（<http://www.samadhi-group.com/>）が提供するオンライン出願システム「The Admissions Office」（TAO）を使用します。本システムの利用にかかる個人情報の取扱について予めご了承ください。

I. 入学試験概要

1. 募集人員

国際教養学科：100名

2. アドミッション・ポリシー

早稲田大学の掲げる『学問の独立』という理念のもと、高い基礎学力を持ち、かつ知的好奇心が旺盛で、進取の精神に富む、勉学意欲の高い学生を、わが国をはじめ世界から迎え入れる。

国際教養学部は以下のような学生の選抜に努める。

1. 英語で学習する強い意欲を持つ者
2. 母語以外の言語で効果的に意思疎通できる言語能力、または、その潜在能力を有する者
3. 複数の学問分野の視点から諸課題に取り組むにあたり、総じて高い学力、または、その潜在能力を有する者
4. 独自の視点から問題を分析できる批判的能力、または、その潜在能力を有する者
5. 考えや情報を発表するときに、明確かつ正確にそれらを伝達できる表現能力、または、その潜在能力を有する者
6. 日本国内外での局所的かつ広域的な、多様な文化、修学の経験を持ち、本学部に多様性をもたらす者
7. 新しい環境において生活、学習することに挑戦できる社会的・心理的な適応性と柔軟性を有する者
8. 国際的、比較相対的視点から知的、道徳的問題に取り組む意思と意欲を有する者

国際教養学部の各入試制度では上記のうちの複数の原則に重きを置きつつ、全体として八原則を体現するよう努める。

3. 出願資格

次の①～③のいずれかに該当する者。

- ① 日本の学校教育法の定める高等学校または中等教育学校を卒業した者、および 2023 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。
- ② 日本の学校教育法の定める通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、および 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
- ③ 日本の学校教育法施行規則第 150 条の規定により、次の 1.～4.の高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2023 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。
 - 1.文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - 2.専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - 3.文部科学大臣の指定した者。（※注）
 - 4.高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者、および 2023 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2023 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者。

※ 注

- ・ 「文部科学大臣の指定した者」のうち、国際バカロレア資格を有する者、アビトゥア資格を有する者、バカロレア資格を有する者、General Certificate of Education (GCE) A-level を修了している者、および文部科学大臣の指定した日本国内のインターナショナルスクール修了(見込)者は別途募集を行う「AO April Entry (Overseas)」(国外選考)での出願を受け付けます。「AO 4 月入学」(国内選考)には出願できません。
- ・ 別途募集を行う、「AO April Entry (Overseas)」(国外選考)の出願資格にも該当する場合は、双方の試験に出願が可能です。詳細は「Application Guide for AO April Entry (Overseas)」を確認してください。
- ・ 出願区分に国籍は関係ありません。日本以外の国籍でも、前ページ記載の出願資格を満たせば出願可能です。
- ・ 日本国内および日本国外の両方の学校に在籍した場合、その在籍期間についての制約を設けません。

4. 受験・就学上の配慮

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、必ず本学部入試係までお問い合わせください。

申請期限	2022年7月20日
------	------------

申請内容を審査し、措置の可否や内容を決定します。措置決定後、本学部から連絡を受けた後に出願いただきますので、早めに申請してください。

また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合も、速やかにお問い合わせください。

5. 選考フロー

選考日程		本要項での目次項番
オンライン出願システム (TAO) の入力期間	2022 年 8 月 24 日 10:00 ~ 9 月 7 日 15:00	II.1
入学検定料納入・出願期間 (書類の郵送期間)	2022 年 9 月 1 日 ~ 9 月 7 日 (消印有効)	II.1
受験票発行	2022 年 10 月 20 日までに発行	III.1 (1)
筆記審査	2022 年 10 月 30 日 13:30 ~ 15:30	III.1 (3)
合格者発表	2022 年 11 月 18 日 15:00	IV.

※本要項に記載される日付・時刻は全て日本標準時 (Japan Standard Time) に基づきます。

※今後、新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず入学試験の実施内容 (出願期間・試験日程・試験内容・合格発表など) に変更が生じる場合があります。その際は、本学部 WEB サイトにてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。

なお、出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、当該志願者に対してオンライン出願システム「The Admission Office」(「TAO」) のメッセージ機能で連絡することがありますので、出願後は随時確認するようにしてください。

※不明点がある場合は、お問い合わせ前に、本要項末尾の「[Q and A](#)」を必ずご確認ください。

II. 出願

1. 出願期間

出願手続は、以下の期間内に オンライン出願システム（TAO）での出願完了、入学検定料の支払、および出願書類の提出（郵送）をすべて行うことにより完了します。

オンライン出願システム（TAO）の入力期間	2022年8月24日 10:00 ～ 9月7日 15:00
入学検定料納入・出願期間 （書類の郵送期間）	2022年9月1日 ～ 9月7日（消印有効）

2. 検定料の納入

（1） 入学検定料

金額	35,000円
----	---------

（2） 支払い方法

最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください（詳細は次ページ参照）。

コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に本学部入試係に連絡してください。

入学検定料の納入は、出願前に必ず行ってください。入学検定料を納入していない方の出願は受け付けません。また、一度納入した入学検定料は、[II.3.](#)（2）「出願上の注意」に説明するケースを除きどのような事情があっても返還しません。

- ・ 事前にパソコンもしくは携帯電話よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」（<https://e-shiharai.net/>）※次ページ参照）にアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。
- ・ 支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分を切り取り、『コンビニエンスストア入学検定料収納証明書台紙 兼 写真票』に貼り付けて提出してください。
- ・ 支払いは土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、納入期間最終日の「Web サイトでの申込」は 23:00 まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は 23:30 までとなりますので注意してください。
- ・ 家族・知人等が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力してください。
- ・ 入学検定料コンビニ支払いサイトでの申込みの際、「2023 年 4 月入学（国内選考）」を選択するようにしてください。誤った選択をしてしまった場合は、必ず本学部入試係まで連絡してください。

カテゴリ選択 ご希望の内容を選択してください。

早稲田大学
支払期間内の試験のみ選択肢として表示されます。 お申込みをご希望の選択肢が表示されない場合は、入試要項等で支払い期間をご確認ください。

赤い矢印が指しているところを選択してください。

第一選択
AO入試

第二選択
国際教養学部

第三選択
2023年4月入学（国内選考）

第四選択
国内選考 35000円 注：国外選考ではありません

必ず「2023 年 4 月入学（国内選考）」
を選択すること！

下図の「入学志願票」は「コンビニエンスストア入学検定料収納証明書台紙 兼 写真票」に読み替えてください。
 同用紙は、[本学部の Web サイト](http://www.shiharai.ac.jp/)からダウンロード可能です。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。



※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
 申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）

7-Eleven
 【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
 「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。
 マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
 ●その後、「入学検定料・選考料 取扱説明書」を受け取ってください。

LAWSON
 【お客様番号（11ケタ）】
 【確認番号（4ケタ）】

各種サービスメニュー
 各種代金・インターネット受付
 (画のボタン)
 各種代金お支払い
 マルチペイメントサービス
 【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
 ●その後、「入学検定料・選考料 取扱説明書」を受け取ってください。
 ※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

FamilyMart
 【お客様番号（11ケタ）】
 【確認番号（4ケタ）】

Famiポートまたは
 マルチコピー機へ
 代金支払い
 番号入力画面に進む
 【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
 ●その後、「入学検定料・選考料 取扱説明書」を受け取ってください。
 ※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

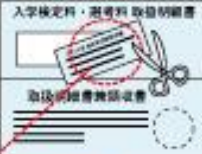
③ 出 願

「入学検定料・選考料 取扱説明書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

- セブン-イレブン ●ファミリーマート
 「入学検定料・選考料 取扱説明書」の収納証明書部分を切り取る。
 「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
 「入学検定料・選考料 取扱説明書」の収納証明書部分を切り取る。
 「取扱説明書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を
 入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を貼付けする際には、糊本体の注意書きに「湿熱・湿圧などによる変色・変形がある場合があります」と記載されている部分は使用しないでください。「収納証明書」が変色・変形する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入手要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイト」での申込みは23:00まで、店頭端末での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
 変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。

事務手数料	検定料が5万円未満	500円
	検定料が5万円以上	720円

事務手数料は変更になる場合があります。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

3. 出願書類の提出

(1) 提出方法

市販の封筒に出願書類一式を封入し、下記の宛先に郵便局窓口から「簡易書留・速達便」で郵送してください。

出願は郵送に限ります。

- 規定の封筒はありません。市販の封筒を各自で用意して出願に利用してください。
- 出願書類受理証明書等は発行しません。
- 大学事務所への直接持参での提出は一切受け付けません。
- 出願書類が大学に到着しているかどうかは、各自、郵便局引受番号等で確認してください。＜本学への電話・メール等による到着確認は対応致しかねますのでご了承ください。＞

【出願書類送付先】

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 早稲田キャンパス11号館4階
早稲田大学国際教養学部 A O入試＜4月入学・国内選考＞係

送付する封筒の表面に「A O入学試験＜4月入学・国内選考＞ 願書在中」と朱書きしてください。

また、裏面に氏名と住所を必ず記載してください。

(2) 出願上の注意

- 出願書類に不備があった場合は、出願を受け付けないことがあります。十分注意のうえ提出してください。本学部から連絡があったときは、速やかにその指示に従ってください。本学部からの連絡は、原則オンライン出願システム（TAO）上にて行います。なお、オンライン出願システム（TAO）上で登録したメールアドレス宛に、出願後に重要な連絡をお送りする可能性もあるため、メールの受信箱は、定期的に確認するようにしてください。
- 一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は、本学部入試係まで連絡してください。
 - ①入学検定料を所定額より多く支払った
 - ②入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
 - ③入学検定料を支払ったが、出願締切後に書類を提出した
 - ④入学検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった

なお、新型コロナウイルスに関連して、上記①～④に加えて次の場合についてのみ検定料を返金いたします。

「渡航制限により、日本への入国ができない場合、又は日本への入国はできるが居住国への帰国ができないため受験することが事実上不可能である場合」

※なお、ご自身の判断で受験を辞退された場合や、新型コロナウイルス感染症に罹患したため受験できなかった場合は返金の対象となりません。

- 出願後に住所・電話番号等を変更した方は、速やかに本学部入試係まで連絡してください。筆記審査当日に変更手続を行う場合は、審査終了後に早稲田キャンパス**11号館4階**の試験本部で行ってください。
- 出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方は、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。
- 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

4. 出願書類の詳細および作成上の注意

(1) 出願書類一覧

- 以下の①～⑩の書類を提出してください（⑤～⑩は対象者のみ）。
- 提出の際は、**ホチキスを使用せず**、書類毎に左上角をクリップで留めてください。
- ファイルやホルダー等には入れないでください。
- 一度提出された書類・資料は、いかなる事情があっても返却しません。提出前にコピーをとり、手元に保管しておくことをお勧めします。
- 原本要否欄に○がついている書類は、**原本**の提出が必要です。

No.	提出要否	出願書類	原本要否 ○：原本必須 △：書類により異なる	本要項 該当ページ
①	全員必須	Application Form *オンライン出願システム（TAO）上で作成・提出したものを片面印刷		P.8
②	全員必須	出願資格を証明する書類（厳封必須）	○	P.12
③	全員必須	英語外部検定試験スコアを証明する書類 *利用する試験によって、提出物・提出方法が異なります。	△	P.13
④	全員必須	コンビニエンスストア入学検定料収納証明書台紙 兼 写真票	○	P.14
⑤	対象者のみ	単位を修得した学校が発行した調査書（または成績証明書および在籍証明書） *転入・編入学した志願者・海外留学を行った志願者のみ	○	P.15
⑥	対象者のみ	在籍する大学・短期大学が発行した成績証明書 *既卒または高卒認定試験合格者の方で大学・短期大学に在籍されている・いた志願者のみ	○	P.15
⑦	対象者のみ	体験・取組内容証明書 *Application Formの「中学卒業以降の国際体験」「中学卒業以降に一番力を入れて取り組んだこと」に、表彰、資格、特定の団体が主催・企画する行事への参加について入力した志願者のみ	○	P.16
⑧	対象者のみ	日本での在留を証明する書類 *日本国籍を有しない志願者のみ		P.17
⑨	対象者のみ	パスポートのコピー *日本以外の国籍を有する志願者のみ		P.17
⑩	対象者のみ	複数の氏名が同一人物であることを証明する書類 *Application Formに記載された氏名とその他の提出書類に記載の氏名が異なる志願者のみ	△	P.17

(2) 出願書類別の注意事項

①【全員必須】Application Form

早稲田大学国際教養学部AO4月入試（国内選考）では、オンライン出願システム「The Admissions Office」(TAO) を利用します。以下のURLからアクセスの上、アカウントを取得して、ログインしてください。

URL : <https://admissions-office.net/ja/portal>

● アカウントの取得・ログイン

The screenshot shows the homepage of 'The Admissions Office'. The top navigation bar includes links for 'お知らせ' (Notice), 'Japanese', 'ログイン' (Login), and '会員登録' (Member Registration), with the latter highlighted in a red box. Below the navigation bar is a large banner with the text '出願する学校を探しましょう' (Find the school you want to apply to). At the bottom of the banner is a search bar with the placeholder text 'キーワードで学校検索してください' (Please search for schools by keyword). To the right of the search bar are buttons for '全ての学校' (All schools), '全ての募集' (All recruitment), and '検索' (Search). A blue arrow points from the '会員登録' link in the navigation bar down to the registration form on the right side of the page.

出願後に重要な連絡をお送りする可能性もあるため、日常的に使用しているメールアドレスを入力してください。同じメールアドレスを Application Form 内でも入力してください。

本入試の出願にあたっては、必ず「**Japanese**」を選択してください。

必要な情報を入力した後、登録したメールアドレス宛に登録確認のメールが送信されます。そのメール文中にある「**登録を完了する**」を押下してください。以上の手続き完了後、ログインを行ってください。

ログイン後、トップページに「出願を開始する前に「基本情報」を入力しておく」と複数の募集に出願する際に、共通の情報は自動的に反映されます。」との記載がありますが、本入試（国際教養学部 4月入学・国内選考）においては、「**基本情報**」は使用しませんので、入力是不要です。

The screenshot shows the '出願者アカウント作成' (Applicant Account Creation) form. The 'メールアドレス' (Email Address) field is highlighted with a red box. Below it is the 'パスワード' (Password) field, followed by 'パスワードの確認' (Confirm Password). Then are fields for '姓' (Surname) and '名' (Given Name), followed by 'ミドルネーム' (Middle Name). Below these is the '生年月日/性別' (Date of Birth / Gender) section, with radio buttons for '男性' (Male), '女性' (Female), and 'その他' (Other). At the bottom is the '表示言語' (Display Language) section, with radio buttons for 'Japanese' and 'English', where 'Japanese' is selected and highlighted with a red box. A checkbox at the very bottom is labeled '利用規約に同意する' (I agree to the terms of use). A blue arrow points from the '会員登録' link in the previous screenshot to this form.

- 大学・募集の選択



募集検索 条件を指定して絞り込む

学校名	学部 / 研究科名	学科 / 専攻名
早稲田大学	国際教養学部	
入学年	受付状態	課程
選択してください。	選択してください。	選択してください。
学校分類	選択してください。	

この条件で絞り込む

上記の条件で絞り込みを行った結果、表示される「**早稲田大学 / 国際教養学部 / 国際教養学科 / 国際教養学部 4月入学・AO国内選考**」を選択してください。選択後、「募集情報」の下に表示される「出願を開始する」を押下し、書類の作成を行ってください。

		学校検索 募集検索 基本情報 出願一覧 お気に入り メッセージ
定員	100	
入学年月	2023/04	
試験日時	2022年10月30日 13時30分～15時30分 (120分間)	
試験会場	〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学 早稲田キャンパス15号館	
☆ お気に入り		+ 出願を開始する

● 入力する項目

オンライン出願システム（TAO）上で作成する内容は以下のとおりです。注意事項を含め、詳細はオンライン出願システム（TAO）上にて確認してください。

01_出願者情報（Personal Information）

02_学歴（Educational Background）

03_英語外部検定試験スコア（English Proficiency Test Information）

04_中学卒業以降の国際体験

今の自分を形作った国際体験について、今の自分にどのような影響を与えているかを日本語500字以内で記載してください。ここでいう『国際体験』は、必ずしも海外での体験や経験である必要はありません。本や様々なメディアを通じて感じたことでも結構です。

05_中学卒業以降に一番力を入れて取り組んだこと

中学卒業以降、ご自身の強みを活かしながら一番力を入れて取り組んだことを、その経験を通じて感じたことや気づきを織り交ぜながら日本語300字以内で記載してください。

06_Essay

今までのご自身の経験と将来の夢をつなぐ場としてSILSを選んだ理由を日本語800字以内で入力してください。

07_出願書類作成後に行うこと・注意点

● オンライン出願の完了

- 最終的に以下のボタンを押さないと出願は完了しません。押し忘れにご注意ください。

The screenshot shows the 'The Admissions Office' website. The top navigation bar includes links for 'School Search', 'Recruitment Search', 'Basic Information', 'Application Overview', 'Favorites', and 'Messages'. The left sidebar shows the application progress for 'SILS' (International School of Liberal Studies) at 'Shiga University of Science and Arts'. The main content area is titled '内容確認' (Content Confirmation) and lists the application items to be confirmed: 01_出願者情報 (Personal Information), 02_学歴 (Educational Background), 03_英語外部検定試験スコア (English Test Information), 04_中学卒業以降の国際体験, 05_中学卒業以降に一番力を入れて取り組んだこと, 06_Essay, and 07_募集書類作成後に行うこと・注意点. A red box highlights the '内容確認' button in the sidebar. Another red box highlights the '全書類をもう一度確認してください' message, which includes a checkbox labeled 'はい、確認しました。' (Yes, I have confirmed). A blue arrow points from the sidebar button to this message, and another blue arrow points from the message to the '出願を完了する' (Complete Application) button.

- 書類のダウンロード・印刷

- ・ オンラインシステム上で提出後に、出願データPDFダウンロード機能（下記の「出願データ」ボタン）によりダウンロードしたものを印刷のうえ提出してください。WEB画面を印刷したものの提出は認めません。



- ・ ダウンロードしたデータはA4サイズの紙に白黒またはカラーで片面印刷後、01-06の順に並べて他の書類と合わせて郵送してください。
- ・ 「01_出願者情報 (Personal Information) 」 「02_学歴 (Educational Background) 」 「03_英語外部検定試験スコア (English Proficiency Test Information) 」 「04_中学卒業以降の国際体験」 「05_中学卒業以降に一番力を入れて取り組んだこと」 「06_Essay」のすべてが含まれていることを確認してください。

- 注意点

- ・ 01-07の各事項内にある必須入力項目を入力しないと一時保存ができませんので、ご注意ください。
- ・ 一時保存をした場合でも、出願を完了するまでは、何度でも書類を修正いただくことが可能です。
- ・ 一度出願を完了してしまうと、修正はできなくなりますので、ご注意ください（出願完了後の修正のご要望は受付できません）。出願後に内容を変更したい場合は、再度アカウントを作成し、出願し直してください。また、誤って入力したアカウントの出願申請は取り下げてください。
- ・ 出願を開始後、一時保存した書類については、画面上部「出願一覧」から書類作成を再開することができます。



②【全員必須】出願資格を証明する書類

次のa)またb)のいずれか、該当する方の書類を提出してください。

a)、b) 共通の注意事項
● 必ず 原本 を提出してください。提出書類は日本語もしくは英語で作成されたものとします。その他の言語で作成された場合は、翻訳会社や大使館による日本語訳または英語訳を添付してください。本人が翻訳した証明書を提出する場合は、学校や大使館にてその翻訳が正しいことを証する押印をもらってください。
● 2022年7月1日以降に発行されたものを提出してください。

a) 高等学校または中等教育学校卒業生（見込者）、専修学校の高等課程修了者（見込者）、高等専門学校3年修了者（見込者）

- 出身学校長が作成する**調査書（厳封必須）**
 - ・ **開封されたものは無効になります。**
 - ・ **留学期間中に取得した単位が、高等学校等において単位認定された場合は、調査書に留学による認定単位数を明記してください。**
 - ・ 高等学校等の学期制やコロナウイルス感染症の影響等の事情により、高等学校等の最終学年の1学期（又は前期）までの成績が記載された調査書の発行が出願期間に間に合わない場合は、高等学校にあっては第2学年末、中等教育学校にあっては第5学年末における評定平均値での調査書の発行を認めます。また、その場合は調査書の備考欄にその状況を記入してください。提出いただいた調査書に基づき審査を行います。**新しい成績が発行された後、追加で調査書を提出することは認めておりません。**
- 以下のケースに該当する場合は、必要書類を提出してください。

ケース	必要書類
高等学校卒業生で、保存年限（5年）が経過しているため調査書が発行されない場合	調査書の代わりに、 ● 「卒業証明書」 ● 「調査書が発行されない事に関する理由書」（様式自由※） を提出してください。 ※原則、高等学校が作成するもの
飛び級または繰り上げ卒業により通常の課程を12年未満で修了した者で、飛び級した学年、理由などが成績証明書等に記載されていない場合	調査書・成績証明書に加え、飛び級または繰り上げ卒業を証明する書類（様式自由※）を提出してください。 ※出身学校長発行、要押印

b) 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者（見込者）

- 合格者
 - ・ 合格成績証明書
- 合格見込者※
 - ・ 合格見込成績証明書
※合格見込者とは、科目合格者のうち、合格に必要な残りの試験科目に相当する科目の単位を高等学校等で、2023年3月31日までに修得見込の者を指します。
- 2022年度第2回高等学校卒業程度認定試験に出願している者
 - ・ 【必須】第2回高等学校卒業程度認定試験 受験願書・履歴書のコピー
 - ・ 【過去に合格した科目がある場合】科目合格証明書、または単位修得証明書（いずれも原本）

③【全員必須】英語外部検定試験スコアを証明する書類

以下のいずれか1つ以上の英語外部検定試験の提出書類を同封してください。提出がない場合または本学部が定める有効期間外の試験結果を提出した場合などは出願を受理できません。なお、**2020年9月1日以降**に受験した試験のみを有効とします。

他学部・他の入試方式・本学部の過年度の入試において提出したことがある場合でも、改めてスコアを提出してください。スコアの直送を試験実施団体に依頼した場合の到着までに要するスケジュールは、試験実施団体に確認してください。**本学部では到着確認の問い合わせは受け付けません。**出願期間内にスコアが到着するよう、余裕を持って手配してください。

試験種別	提出方法		提出書類
英検 ・従来型、CBT、 S-CBT、S-Interview	郵送 (出願書類に同封)		合格証明書または英検CSEスコア証明書の原本またはコピー ● 証明書の発行言語（日英）は問わない ● 二次試験を2020年9月1日以降に受験したもののみ有効 ● 一次試験・二次試験の「合否結果通知・成績表」の提出は不可 ● 不合格級での英検CSEスコア証明書の提出は不可
TOEFL iBT ・My Bestスコア不可 ・Home Editionおよび Paper Edition : 下部※を参照	いずれかの方法を選択	郵送 (出願書類に同封)	Test Taker Score Reportの原本 ● オンラインからダウンロード可能なTest Taker Score Report (「THIS IS A PDF SCORE REPORT, DOWNLOADED AND PRINTED BY THE TEST TAKER」と記載があるもの) は不可
		試験団体からの直送 (データ送付)	試験実施団体から直送されるOfficial Score Report ● 早稲田大学のDIコード「9342」を使用してETSからのデータ直送を手配すること ● 出願期間内にスコアが到着するように依頼すること ● 直送手配を行ったスコアは、ETSの提供するData Managerサービスにより電子的にスコアが送信されるため、スコアレポート原本の郵送は不要
IELTS ・Academicのみ	いずれかの方法を選択	郵送 (出願書類に同封)	Test Report Formの原本
		試験団体からの直送	試験実施団体から直送される Test Report Form ● 出願期間内にスコアが到着するように依頼すること ● 直送スコアの送付先は以下を指定すること (1) 機関 (Institution) : 早稲田大学 / Waseda University (2) 部署 (Department) : 入学センター / Admissions Center (3) 住所 (Address) : 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学入学センター / 1-6-1, Nishi-waseda, Shinjuku-ku, Tokyo, 169-8050 Japan, Admissions Center, Waseda University (4) 送付方法 (Delivery Method) : 電子送信 / Electronic Score Delivery ※ (3) は、電子送付のため原則不要ですが、試験団体の指示により入力必須となっている場合のみ入力してください。 ※ (4) は、テストセンターにより「備考欄」への記載となる場合があります。

※2023年度入試において、原則として**TOEFL iBT Home Edition および Paper Editionの使用は認めません**。ただし、**コロナウイルス感染拡大の影響等により、テストセンターでの受験ができなかった場合のみ、提出を認めます**。その場合、**オンライン出願システム (TAO) 上の所定欄に記入し、その根拠となる書類を出願書類に同封して提出してください**（例：予約していたテスト会場での試験がコロナウイルス感染拡大の影響によりキャンセルになったことが分かるメールやウェブサイトのお知らせのコピー、テスト実施日にコロナウイルスに罹患していたことが分かる証明書、テストセンターで受験がで

きなかった事情について詳細に記載した高校が発行する事情書原本等)。
なお、「どのような書類が根拠書類として有効か」という質問には、回答いたしません。

④【全員必須】コンビニエンスストア入学検定料収納証明書台紙 兼 写真票

コンビニエンスストアで入学検定料を支払った後、収納証明書を所定欄に貼付してください。写真票の「Legal Name in Alphabet」の「(Family)姓」と「(Given)名」には、オンライン出願システム (TAO) の出願者情報 (Personal Information)に入力したものと同一内容を記入してください。

コンビニエンスストア入学検定料収納証明書台紙 兼 写真票 所定様式	PDF版
-----------------------------------	----------------------

<写真の要件>

- 縦4cm×横3cmの証明写真
- 出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）
- マフラーやサングラス、マスクなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。
- スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
- 証明写真ボックスで撮影したスピード写真は受け付けますが、家庭等で撮影した写真は受け付けません。
- 裏面に氏名を記入の上、“Color Photo”欄に全面糊付けしてください。
- 提出された写真は、審査当日の本人確認や、**入学後の学生証の写真として使用**しますので、本人を判別できるような写真を用意してください。また、学内諸手続における本人確認、および学内の各種Webサービス等に本人情報として登録しますので、予めご了承ください。

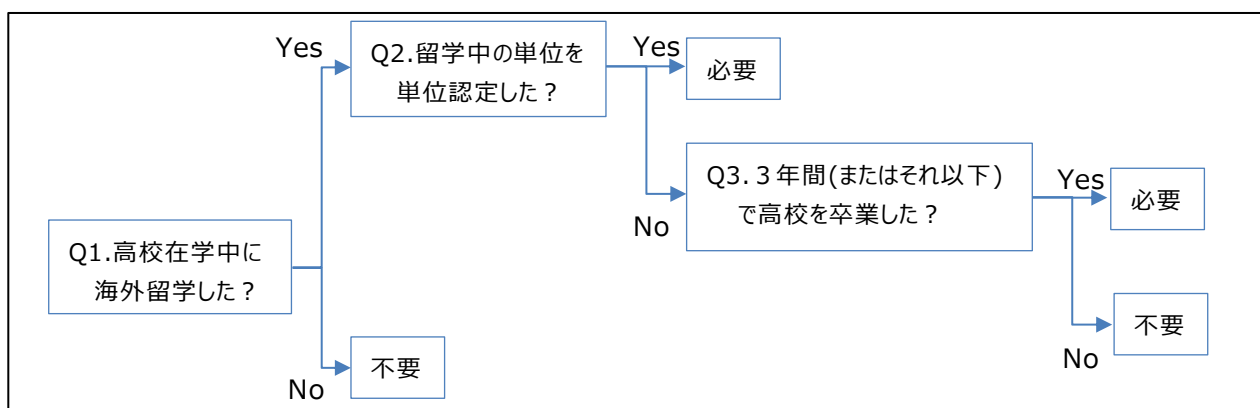
⑤【対象者のみ】単位を修得した学校が発行した調査書（または成績証明書および在籍証明書）

高等学校（またはそれに相当する教育機関）が発行する調査書に加え、留学先または転入・編入元の学校が発行する調査書（または成績証明書と在籍証明書、調査書および各証明書はいずれも原本※）を提出してください。

※原本を提出できない事情がある場合は、原本のコピーに、原本と相違ないことを証明する署名や印を高等学校で記載してもらったことで、当該コピーを原本の代わりに提出することができます（高等学校で証明ができない場合、原本を本学部事務所に持参の上、本学部事務所にコピーすることも可能）。

対象者	提出必要書類
転入・編入学した者	全員、上記⑤の提出が必要
中途退学した者	在籍期間にかかわらず、上記⑤の提出が必要
海外留学を行った者	次の場合のみ、上記⑤の提出が必要（後述のフローチャートも参照） ● 高校在学中、海外の学校に留学し、留学先の学校で修得した単位を日本の高校で単位認定し、日本の高校を卒業した（する）。 ● 高校在学中、海外の学校に留学し、留学先の学校で修得した単位を日本の高校で単位認定を受けることなく3年間で日本の高校を卒業した（する）。 ※これ以外の場合、上記⑤の提出は不要です（後述の例も参照）。

【海外留学をした場合の書類⑤要否判定フローチャート】



【留学先または編入元の学校が発行する成績証明書と在籍証明書の提出不要ケース（例）】

- 高校2年次に日本の高校を休学して1年間留学をした。留学先の学校で修得した単位を日本の高校で単位認定せず、4年間かけて日本の高校を卒業した（する）。
- 中学1・2年次、日本の中等教育学校に在籍し、中学3年次に海外の学校に転校した。（日本における）高校1年次の4月に日本に帰国し、元の中等教育学校に編入した。
- 成績証明書に在籍期間が明記されている場合、もしくは調査書に留学期間が記載されている場合、在籍証明書は不要です。

⑥【対象者のみ】在籍する大学・短期大学が発行した成績証明書

※既卒または高卒認定試験合格者の方で大学・短期大学に在籍されている・いた志願者のみ

高等学校（またはそれに相当する教育機関）の調査書（または成績証明書と卒業証明書）に加え、当該高等教育機関の「成績証明書」(原本)を提出してください。なお、在籍期間が短く、「成績証明書」が発行されない場合は、その旨を記載した理由書（様式自由・原則として高等学校が作成したもの）と「在籍（在学）証明書」を提出してください。

⑦【対象者のみ】体験・取組内容証明書

*** オンライン出願システム（TAO）の項目「中学卒業以降の国際体験」「中学卒業以降に一番力を入れて取り組んだこと」の入力内容に、表彰、資格、特定の団体が主催・企画する行事への参加を含む場合のみ**

オンライン出願システム（TAO）の項目「中学卒業以降の国際体験」「中学卒業以降に一番力を入れて取り組んだこと」の入力内容に、**表彰、資格、特定の団体が主催・企画する行事への参加を含む場合のみ**、体験・取組内容証明書を作成の上、その内容を証明できる方（学校の先生や行事の主催者等）に押印または自署してもらったうえで提出してください。

「中学卒業以降の国際体験」「中学卒業以降に一番力を入れて取り組んだこと」に記載いただく内容は、必ずしも表彰や資格、行事への参加に限定しているわけではありません。ご自身が一番アピールしたい内容を入力してください。

体験・取組内容証明書 所定様式	Word版はこちら ・ PDF版はこちら
-----------------	--

- 「体験・取組内容証明書」は日本語もしくは英語で作成してください。
- 志願本人が該当する項目名に「○」をつけ、項目中のどの活動を証明するのかを記入し、証明者記入欄に学校責任者・各種団体責任者等の証明を受けてください。
- 1人の証明者につき、本証明書の提出は1枚とします。同一証明者が複数の内容を証明する場合には、「証明する内容」に複数記入してください。また同一証明者が「中学卒業以降の国際体験」「中学卒業以降に一番力を入れて取り組んだこと」の両方を証明する場合は、両方に「○」をつけて内容を記入してください。
- 1つの内容につき、証明者は1名とします。
- **どのような内容のものであれば証明書が必要なのか、という質問には回答いたしません。**ご自身で、証明書の可否を判断して、必要に応じて提出するようにしてください。

⑧【対象者のみ】日本での在留を証明する書類

* 日本国籍を有しない志願者のみ

出願時に有効な日本の在留資格を有する方は、次のうちのいずれかを提出してください。

- 住民票（「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留期間満了日」「在留カード等番号」が記載されたもの）
- 在留カードの表・裏両面のコピー

本学への入学を許可された外国人学生は、在留資格「留学」を申請することができます。「留学」の在留資格を有する学生は、留学生対象奨学金(外国人留学生授業料減免等)申請等各種留学生対象の補助制度を利用することができます。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格でも入学・在学することはできますが、その場合留学生対象の各種補助制度を利用できませんのでご了承ください。また、「短期滞在」の在留資格で本学に在籍することはできません。手続方法等、詳細については合格後、本学部事務所にお問い合わせください。

⑨【対象者のみ】パスポートのコピー

* 日本以外の国籍を有する志願者のみ

英字氏名の確認のため、顔写真が印刷されているページのコピーを提出してください。複数の国籍を保持する場合、すべての国籍のパスポートのコピーを提出してください。例えば、日本とアメリカの二つの国籍を保持している場合も、両方のパスポートを提出してください。

⑩【対象者のみ】複数の氏名が同一人物であることを証明する書類

* 『Application Form』に記載された氏名と、その他の提出書類（英語外部検定試験スコアを証明する書類や調査書等）に記載の氏名が異なる志願者のみ

＜証明書類の例＞

- ミドルネームが記載されたパスポートのコピー（顔写真が印刷されているページをコピーすること）
- 新・旧の氏名が記載された運転免許証の両面コピー
- 戸籍謄本または戸籍抄本
- 通称名が記載された住民票
- 出身校の学校長が作成する同一人物証明書（書式自由）

III. 選考

1. 選考方法

選考は「書類審査」および「筆記審査」により行います。「書類審査」および「筆記審査」は、出願者全員を対象とします。つまり、「書類審査」のみの選考は行わず、出願者全員が「筆記審査」の対象となります。

(1) 受験票の発行

10月20日までにオンライン出願システム（TAO）上で発行いたします。受験票が10月21日になっても確認できない場合は、本学部入試係まで問い合わせてください。

確認方法：オンライン出願システム（TAO）にログイン後、以下のとおりに操作してください。

- ①「出願一覧」を選択
- ②「完了済」を選択
- ③募集名「国際教養学部 4月入学・国内選考」を選択
- ④「受験票」を選択

(2) 書類審査

出願時に提出された書類を審査します。

(3) 筆記審査

日程	2022年10月30日 13:30～15:30（120分）
内容	「Critical Writing」 与えられた資料を理解し分析したうえで、自分の考えを表現する審査です。
会場	早稲田大学早稲田キャンパス (最寄り駅) 東京メトロ東西線「早稲田」駅徒歩5分、JR山手線「高田馬場」駅より早大正門行バス終点、または東京さくらトラム(都電荒川線)「早稲田」駅下車徒歩5分

- 集合場所は、出願後にオンライン出願システム（TAO）より配信する受験票に記載します。
- 付添者は審査会場（建物内）に入ることはできません。
- 受験時の交通・宿泊については、大学は斡旋していませんので、各自で手配してください。
- コロナウイルスの影響で変更や追加の連絡を行う可能性があります。連絡は原則としてオンライン出願システム（TAO）にて行いますが、オンライン出願システム（TAO）上で登録したメールアドレス宛に連絡をお送りする可能性もあるため、メールの受信箱は、定期的に確認するようにしてください。

2. 受験上の注意

(1) 筆記審査の注意点

- 「筆記審査」を欠席した場合は、合格判定の対象外となります。検定料・出願書類の返還はありません。
- 審査開始20分前までに、受験票により指定された会場の審査教室に入室してください。
- 審査開始後20分を経過してからの審査教室への入室は認めません。
- プリントアウトした受験票は必ず携行し、審査中は机上に置いてください。
- 答案が完成した場合でも審査終了時刻まで退室できません。
- 学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。また、試験当日、37.5度以上の発熱や咳等の症状がある場合は、受験をご遠慮ください。欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。
- 試験場内では試験時間中を含めマスクを常に着用し、口や鼻が出ないようにしてください（写真照合時や休憩時間中の飲食時を除く）。また休憩時間中、飲食は自席のみとし、他者との会話等は極力控えてください。
- 障がいや疾病等でマスクを着用して受験できない方は、出願に先立ち申請が必要です。詳細は本要項I.4.「受験・修学上の配慮」を確認し、所定の期日までに申請してください。
- 受験の1週間程度前から体調管理と検温を徹底し、当日も検温をしてから来場してください。なお、試験場では検温を行いません。
- 手指のアルコール消毒をこまめに行ってください。
- トイレの混雑時の利用は極力避けてください。
- 来場後、体調が優れない場合や異変を感じる場合は、早めに申し出てください。
- 受験後に新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合は、速やかに連絡してください。
- 追加の情報がある場合は、以下のウェブサイトにてお知らせします。

(<https://www.waseda.jp/fire/sils/applicants/admission/>)

(2) 筆記審査中に使用できる物品

筆記審査中に使用できる物品は以下の通りです。ただし、「筆記審査中に使用できる物品」を使用している場合でも、不正行為防止のため、必要に応じて監督員が確認することがあります。また、文房具・時計等の貸し出しは行っておりませんので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。

物品	注意事項
黒鉛筆	HB（黒）のみ使用を認めます。
シャープペンシル	HB（黒）のみ使用を認めます。
シャープペンシルの芯ケース	
プラスチック消しゴム	
時計・ストップウォッチ	<u>試験教室に時計は設置していませんので、必ず各自で持参してください。</u> ただし、以下に留意してください。 ・ 秒針音のするものは周囲の受験者の迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・ 辞書・電卓等、時計・計時以外の機能のある時計は、使用を認めません。 ・ 通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません。 ・ スマートフォン等を時計として使用することは認めません。 ・ 審査中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・ 他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると監督員が判断した場合、試験教室において監督員が確認し、使用を認めない場合があります。
下敷き	大学が貸与するものに限り使用を認めます。
めがね	写真照合の際にいったん外してもらうことがあります。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ・ハンドタオル	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
座布団・ひざ掛け・上着	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中は机上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。
マスク	試験場内では写真照合時を除いて常に着用し、口や鼻が出ないようにしてください。ただし、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
フェイスシールド	シールド部分が無色透明なものにかぎり使用を認めます。ただし、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
ビニール手袋	無色透明なものにかぎり使用を認めます。

(3) 筆記審査中に使用を認めない物品

上記「筆記審査中に使用できる物品」以外の物品は原則として認めません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる可能性があります。以下に「筆記審査中に使用を認めない物品」の一例を示します。なお、この本要項では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PHS・スマートウォッチ等の通信機能を持った機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

物品	注意事項
携帯電話、PHS、スマートフォン、タブレット、スマートウォッチ等の通信機能のある機器	時計としての使用も認めません。必ず、電源を切ってかばんにしまってください。
電卓・電子辞書・音楽プレーヤー・ICレコーダー等の電子機器	必ず、電源を切ってかばんにしまってください。
辞書	
耳栓	監督員の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
黒鉛筆・シャープペンシル以外の筆記用具（ボールペン、蛍光ペン、赤ペン等）、筆箱	
補聴器、帽子、バンダナ、車椅子等	障がい等により使用を必要とする場合は、出願に先立ち、配慮申請（ 本要項I.4.参照 ）を期限までに行う必要があります。また「帽子」は服に付いているフードを被ることも認めません。
手指用消毒液	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

(4) 不正行為

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

- 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となる場合があります。
- 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机などにメモをする、メモを見るなど）。
 - 筆記試験において、試験中に使用を認められていない物品を使用すること（机の上に置くこと、身に着けることを含む）。
 - 筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - 筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - 試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
 - 試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。

⑪解答用紙を持ち帰ること。

⑫その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。

・別室または別席での受験を求めること。

・本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとす。

4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。

・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき退学を含む懲戒処分の対象となることがあります。

（５） その他の注意事項

＜交通機関＞

- 審査会場には早めに到着するよう心がけてください。なお、気象状況や事故などで審査会場周辺の主要な交通機関が長時間ストップするような場合には、審査開始時刻を遅らせることがあります。
- 審査終了後は、答案の回収・確認作業が終了するまで退出できません。当日中に遠方に帰る方で、事前に交通機関の手配をする場合は、時間に十分な余裕を持ってください。

＜受験環境について＞

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

- 可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。
 - a. 生活騒音（航空機・自動車・風雨・換気・空調の音、周辺の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
 - b. 審査中に携帯電話や時計等などの音・振動などが発生し、発生源の荷物などが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が審査会場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいは荷物の中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
 - c. 隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、試験監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長など特別な措置は行いません。
 - d. 机、椅子、空調、音響設備等の審査教室による相違は一切考慮しません。
 - e. 他の受験者が迷惑とを感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

＜不可抗力による事故等について＞

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

- 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、審査開始時刻の繰下げ、審査の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

＜病気＞

審査当日は救護所に医療従事者が待機しています。審査中に病気などで受験に耐えられなくなった場合には、その旨を監督員に申し出てください。ただし、診療等に時間がかかった場合でも、審査時間の延長は認めません。

なお、感染症の罹患を含む体調不良により欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

<遺失物>

物品を紛失した場合は、試験本部に申し出てください。また、翌日以降は本学部入試係まで問合せてください。なお、入試当日の遺失物については、本学部入試係で3か月間保管し、その後処分いたします。

<採点>

採点において特別な対応を取った場合は、本学入学センターホームページ
(<http://www.waseda.jp/inst/admission/>)ならびに本学部のホームページでお知らせします。

IV. 合格者発表

合格者発表日程	2022年11月18日 15:00
---------	-------------------

オンライン出願システム（TAO）上で、合否結果をお知らせいたします。

<https://admissions-office.net/ja/portal>

確認方法：オンライン出願システム（TAO）にログイン後、以下のとおりに操作してください。

- ①「出願一覧」を選択
- ②「完了済」を選択
- ③募集名「国際教養学部 4月入学・国内選考」を選択
- ④「選考結果を確認する」を選択

以下の点にご注意ください。

- 合否に関するお問合せは、一切受け付けません。
- キャンパス内（事務所を含む）での掲示による合格者発表は行いません。
- 合格者には、『Application Form』に記載された住所宛に『合格証明書』、『学費等振込依頼書』等を合格者発表日に発送します。なおこれらの書類の交付は全て郵送により行うため、地域によっては到着まで日数を要する場合があります。また、窓口での直接交付は行いません。
- 不合格者に対する書類の発送はありません。

V. 入学手続

入学手続は、次の1. 2. の両方を行うことにより完了します。

1. 学費等【入学金（登録料）および学費・諸会費（春学期分）】振込

学費等振込期間	2022年11月21日 ～ 12月5日
振込金額※ ※ VI.1 の表の太字部分の学期合計の金額	896,500円

本学部所定の学費等振込依頼書に必要事項を記入のうえ、上記期間中に金融機関（ゆうちょ銀行を除く）窓口から「入学金（登録料）および学費・諸会費（春学期分）」を振り込むことにより完了します。**ATM、携帯電話・スマートフォン、パソコン等からは振り込まないでください。**それらの場合は入金が確認できず、手続未完了扱いとなります。

2. 入学手続書類の提出

「入学金（登録料）および学費・諸会費（春学期分）」振込完了者には、2023年2月中旬頃に『Application Form』に記載された住所宛に入学手続書類を発送します。この時に同封する『入学手続の手引き』を参照し、入学手続書類を指定された期日までに提出してください。

- 当大学、当大学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。詳細については、本学部入試係まで問い合わせてください。
- 一度提出した書類および納入した入学金（登録料）、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、「入学金（登録料）および学費・諸会費（春学期分）」振込完了者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。
- 複数の学部から入学を許可された場合、本人からの申し出により、先に入学手続を行った学部へ納入した入学金・学費等を、入学希望学部の費用に振り替え、入学学部を変更することができます（ただし、入学手続期間が重ならない学部間に限ります）。手続方法の詳細は、「入学金（登録料）および学費・諸会費（春学期分）」振込完了者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

3. 入学日

入学日	2023年4月1日
-----	-----------

VI. その他

1. 学費・諸会費

【2023 - 2026年度】

単位（円）

	2023		2024		2025		2026	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
入学金（登録料）	200,000	—	—	—	—	—	—	—
学費（授業料）	695,000	695,000	795,000	795,000	795,000	795,000	795,000	795,000
早稲田大学学生健康増進互助会費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
校友会費	—	—	—	—	—	—	—	40,000
学期合計	896,500	696,500	796,500	796,500	796,500	796,500	796,500	836,500
年間合計	1,593,000		1,593,000		1,593,000		1,633,000	

- 上記金額は改定されることがあります。
- 本学では学費・諸会費の納入は口座振替となります。秋学期の振替は10月1日、第2年度以降、春学期の振替は5月1日を予定しています。振替予定日が金融機関休業日の場合、振替日は翌営業日となります。

- 入学後、特定の科目を選択する場合は、別途実習費等が必要となることがあります。
- カリキュラム上、主として日本語を母語とする学生にとって必須となる海外学習期間（主に2年次秋学期～3年次春学期）は、本学と留学先大学の両方に二重に学費を支払う必要はありません。しかし、留学プログラムにより必要な学費は異なります。また、学費の他に、渡航費用や現地での住居費、食費、生活費等が別途かかります。
- 最終年度の秋学期（8学期目）に校友会費40,000円が必要となります。

2. 奨学金・各種ローン制度

本学では、入試出願前に申請する「めざせ！都の西北奨学金」（以下、「めざせ奨学金」）や入学決定後に申請する各種奨学金（日本学生支援機構奨学金・学内奨学金・民間団体奨学金・地方公共団体奨学金）等、多くの奨学金があります。奨学金を一つでも希望する場合には、奨学課への申請・登録手続きが必要です。

特に、めざせ奨学金の申請期間は入試出願前、それら以外の奨学金登録期間は合格発表後から入学前までの指定した期間になりますので、注意してください。

申請期間、申請手続等詳細は本学奨学課 Web サイト（<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>）を必ず確認してください。また、めざせ奨学金申請は、複数の入試制度を出願する場合も1回で構いません。

めざせ奨学金以外の奨学金登録の詳細（日程（例年3月上旬～下旬）・方法等）は、合格者に送付される入学手続書類同封の冊子「奨学金情報誌 Challenge」に掲載します。奨学金を希望する場合は、必ず冊子に従って正しく奨学金登録を行ってください。

なお、日本学生支援機構奨学金の申請には、入学前の奨学金登録以外に、入学後「スカラネットの入力」や「必要書類の提出」が別途必要です。これらの詳細も「奨学金情報誌 Challenge」にてご確認ください。

奨学金制度の他に、国のローン制度や民間金融機関との本学提携学費ローン制度があります。詳しくは、本学奨学課 Web サイトの該当ページ（<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/programs/>）をご確認ください。

3. 国際教養学部のカリキュラムについて

国際教養学部のカリキュラムは、日本語が母語である学生が対象の「Study Plan 1」と、日本語以外の言語が母語である学生が対象の「Study Plan 2」に分かれています。Study Planは原則として、母語により自動的に決定されますが、次の表で違いを確認し、自分に適していると思われるStudy Planを選択してください。

- 選考の結果、Study Planは当初申請したものから変更される場合があります。
- 最終的に決定したStudy Planは、合格証明書に記載されます。(合格証明書の記載内容について不明な点等がある場合には、入学手続書類の提出期限までに本学部入試係まで問い合わせてください)
- 入学後のStudy Planの変更は認められません。
- どちらのStudy Planを選択しても、授業は英語で開講されます。
- **Study Plan 1、Study Plan 2で授業のクラス分けを行うことはなく、一部の演習科目や語学科目を除き、両Study Planの学生が履修できる科目に差異はなく、基本的に両Study Planの学生と一緒に授業を受けます。**
- Study Planやカリキュラムの詳細は、本学部Webサイトを参照してください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/about/curriculum/>

		SP1	SP2
定義		母語が日本語の学生で、日本語による科目履修（読解力、会話力、聴解力、文章作成能力共に）に支障のない学生。	Students whose first language is not Japanese. Those students whose first language is Japanese, however, may choose to take Study Plan 2 if they expect to experience difficulty in taking classes given in Japanese, or if they have resided in a foreign country for an extended period of time.
違い*	留学（1年間）	必須	任意
	カリキュラム	基礎演習 B（英語で実施）に加えて、基礎演習 A(日本語で実施)を2クラス履修する必要がある。 日本語（言語）科目は履修不可	基礎演習 A（日本語で実施）は履修不可 日本語（言語）科目を履修する必要がある（日本語能力に応じた減免あり）

■ Study Plan1 卒業要件

区分	外国語科目	統計科目	演習科目	講義科目	自由選択科目
設置科目	英語 その他外国語	入門統計学	基礎演習 A※ (日本語で履修) 基礎演習 B 中級演習 上級演習 卒業研究	入門科目 中級科目 上級科目	全学オープン科目 海外留学期間取得科目 など
単位数	15	2	20	40	47
卒業所定単位 124 単位					

※基礎演習 A は**日本語での履修**となります。とりわけ留学生等で Study Plan1 を選択する入学者は、講義を履修することに支障のないレベルの日本語能力が求められる点、予めご留意ください。

■ Study Plan2 卒業要件

区分	外国語科目	統計科目	演習科目	講義科目	自由選択科目
設置科目	日本語 英語 その他外国語	入門統計学	基礎演習 B 中級演習 上級演習 卒業研究	入門科目 中級科目 上級科目	全学オープン科目 海外留学期間取得科目 など
単位数	31	2	16	40	35
卒業所定単位 124 単位					

4. 本学における感染症対策について

本学の入試を安心して受験できるよう、以下の感染症対策を実施します。

(1) 試験室の座席配置の見直し

座席数を減らし、試験教室内の密度を緩和します。各試験教室の収容人数は、座席数に対して3分の2程度を目安とします。

(2) 監督員等のマスク着用の徹底

試験場内では、監督員等もマスクの着用を徹底します。

(3) 監督員等の体調管理・感染防止の徹底

監督員等について、試験日の1週間程度前から体調管理・検温を行うとともに、感染防止を徹底するよう指導します。

(4) 体調不良者専用のフロアの設置

感染症が疑われる体調不良者専用のフロアを設けます。

(5) マスク未所持者等への配付

マスクを持参していない方、あるいは替えのマスクが必要となる方を対象にマスクを配付します。

(6) 開門時刻の前倒し

例年より開門時刻を早め、入場時の混雑を緩和します。

(7) 換気の実施

各試験教室では、十分な能力を備えた換気設備により換気を行います。

(8) 机・椅子等の消毒

試験日ごとに、机・椅子を消毒します。また、共用設備（エレベーター、エスカレーター、トイレ等）についても消毒を実施します。

(9) 試験場内へアルコール製剤の配置

こまめに手指の消毒ができるよう、アルコール製剤を試験場内の各所に配置します。手指の消毒にご協力ください。

(10) 時間差退構の実施

試験室毎の解散時刻を調整し、退構時の混雑を緩和します。試験終了後の解散まで待機いただく場合がありますので、監督員や係員の指示に従ってください。

(11) 他者との接触に関する注意喚起

休憩時間等の他者との接触や会話を極力控えるよう掲示等で促しますのでご協力ください。

Q and A

Q1. 高等学校（もしくはそれに相当する教育機関）に在籍していましたが、中途退学し、高等学校卒業程度認定試験（または大検）を受験し合格しました（または 2022 年度第 2 回の試験を受験予定です）。在籍していた高等学校の調査書は必要ですか。

A1. 必要です。在籍期間にかかわらず、すべての高等学校（またはそれに相当する教育機関）の調査書（または成績証明書・在籍証明書）を提出してください。

Q2. 2022 年度第 1 回高校卒業程度認定試験を受験しましたが、出願期間内に、合格証明書の発行・提出が間に合いません。

A2. 出願期間内およびその後に、それぞれ次の対応を行ってください。

出願期間内	以下 2 つを提出 ① 第 1 回高等学校卒業程度認定試験 受験願書・履歴書のコピー ② 合格成績証明書の発行が出願期間内に間に合わない旨を記載した文書（様式自由・本人作成）
合格成績証明書が届いた後	合格成績証明書を直ちに本学部入試係宛てに郵送

Q3. English Proficiency Test Information に記入できる英語能力に関する試験を受けたことがあります。

A3. 英語能力に関する試験の結果は、提出が必須となります。出願期間内に結果を提出できるよう、指定の英語能力に関する試験を受けてください。

Q4. 2020 年 8 月以前に英語の最上位資格（実用英語技能検定 1 級等）を取得しているのですが、English Proficiency Test Information に記入できますか。

A4. 記入できません。英語能力に関する試験の結果は、本学部が指定する期間に受験した試験のみを有効とします。

Q5. TOEFL iBT のスコアの直送を複数回依頼した場合、最も良いスコアを審査に使用することが可能でしょうか。

A5. オンライン出願システム（TAO）では英語検定試験 1 つにつき、スコアを 1 つのみ入力することが可能です。入力されたスコアを審査に利用しますので、直送を複数回依頼された場合、最終的に審査に使用したいスコア等をオンライン出願システム（TAO）に入力してください。

Q6. TOEFL iBT のスコアの直送を依頼しましたが、出願期間前に到着する可能性があります。その場合でも有効でしょうか。

A6. 出願期限までに届いていれば、出願期間前に届いたものも有効です。

Q7. TOEFL iBT Home Edition のスコアは認められますか。

A7. 原則不可です。コロナウイルス感染拡大の影響等により、テストセンターでの受験が出来なかった場合は、その理由書と根拠となる書類を提出してください。

Q8. 推薦書は必要ですか。

A8. 不要です。提出いただいても評価の対象となりません。

Q 9. 「中学卒業以降の国際体験」「中学卒業後に一番力を入れて取り組んだこと」「Essay」を英語で記載することはできますか？

A 9. 必ず日本語で、要項に記載されている指示文に従って記述してください。

Q 10. 「中学卒業以降の国際体験」「中学卒業後に一番力を入れて取り組んだこと」「Essay」の字数が、指定よりも多くなってもよいですか。

A 10. 指定字数以内に収まっている必要があります。

Q 11. 「体験・取組内容証明書」の作成を海外の団体に依頼しようとしていたのですが、出願期限までに証明書が間に合わない可能性があります。代わりに成果物などを示す書類を提出することは可能でしょうか。

A 11. 出願書類として指定されていない書類を提出いただいても、審査に使用することはございません。ご質問のケースでは、成果を示す文書を在籍されている（いた）学校の先生にお示しいただき、当該先生に証明者となっていただく、などの対応が考えられます。

Q 12. 筆記審査の過去問題はもらえますか。

A 12. 著作権の関係から配布を行っておりませんが、本学入学センターの Web サイトにて一部の問題を閲覧することが可能です。ただし、著作権の許諾が得られた部分のみの公開となります。

<http://www.waseda.jp/inst/admission/>

Q 13. 他大学または早稲田大学の他学部や一般入学試験等との併願は可能ですか。

A 13. いずれも併願は可能です。

Q 14. 書類審査と筆記審査とでは、どちらが重要視されますか。

A 14. どちらかに重きを置くことはなく、両方を総合的に評価します。

早稲田大学国際教養学部入試係

〒169-8050

東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田キャンパス 11 号館 4 階

[お問い合わせはこちらのフォームからお願いします（右の QR コードからもアクセス可）：](#)



[早稲田大学国際教養学部 Web サイト：http://www.waseda.jp/fire/sils/](http://www.waseda.jp/fire/sils/)

【入試要項 更新履歴】

更新日	ページ	更新内容
2022/7/21	p.13	英検の提出書類欄について、特段の手続きなく、原本・コピーともに提出可の旨に変更。
2022/8/9	p.13	IELTS のスコア提出方法について、試験実施団体からの直送を選択した場合の、送付先情報を変更。